



《熊本産業保健総合支援センターメールマガジン》

第206号(令和5年2月1日)



《コンテンツ》

◇令和4年度産業保健研修会について

◇いろいろなお知らせ

1. 「令和4年度 大雨・台風及び大雪による災害被災者のための心と健康の相談ダイヤル」を設置しました
2. 地域産業保健センターのご案内
3. 新型コロナウイルス感染症に関する情報

◇セミナーのご案内

1. 「どう繋げれば良い？依存症対策・支援」
令和4年度依存症対策セミナー
2. 治療と仕事の良質支援オンライン地域セミナー

◇主な行政の動き

【厚生労働省】

1. 「工作機械の構造の安全基準に関する技術上の指針の一部を改正する指針」について
2. 保護具着用管理責任者に対する教育の実施について
3. 労働安全衛生規則第577条の2第3項の規定に基づきがん原性がある物として厚生労働大臣が定めるものの適用について
4. 「労働安全衛生法施行令の一部を改正する政令」及び「労働安全衛生規則及び特定化学物質障害予防規則の一部を改正する政令」の施行について

【熊本障害者職業センター】

1. リワーク支援説明会のご案内

◇労災疾病等医学研究普及サイトのご案内

「病職歴調査を活用した研究」について

◇コラム「無水鍋」

◇編集後記

◇ 令和4年度 産業保健研修会について

随時更新しておりますので、最新の情報は、ホームページをご確認ください。

産業保健スタッフ(産業医・保健師・看護師・衛生管理等)のみならず、労働者・事業主或いは、産業保健に関して興味をお持ちの多くの皆さまのご参加をお待ちしています。

令和4年度産業保健研修会(詳細・お申込み)

<https://www.kumamotos.johas.go.jp/useful.shtml#20180704004444>

※お申込みの受付期間がございますので、ご注意ください。

※状況により、変更・中止することがあります。

研修参加時には新型コロナウイルス感染予防対策のため、必ず留意事項をお読みください。

※研修会ご参加時の留意事項について

<https://kumamotos.johas.go.jp/documents/caution.pdf>

【オンライン研修】※日本医師会認定産業医生涯研修対象ではございません。

日 時:2月3日(金) 14:00~16:00

研修テーマ:中小企業における嘱託産業医の活用

講 師:野波善郎

【申込受付中】

<https://kumamotos.johas.go.jp/seminar/detail.php?id=187>

日 時:2月10日(金) 14:00~16:00

研修テーマ:心の健康問題により休業した労働者の職場復帰支援対策

講 師:岡田修治

【申込受付中】

<https://kumamotos.johas.go.jp/seminar/detail.php?id=178>

日 時:2月21日(火) 14:00~16:00

研修テーマ:女性の雇用促進や働く女性が活躍できる就業環境の整備を図るために

1.働く女性が活躍できる就業環境を整備するための法的側面

2.女性の健康問題について

講 師:1.熊本労働局 雇用環境・均等室 担当官

2.熊本産業保健総合支援センター 産業保健専門職

【申込受付中】

<https://kumamotos.johas.go.jp/seminar/detail.php?id=201>

日 時:2月22日(水) 14:00~16:00

研修テーマ:依存症対策オンラインセミナー

「どう繋げれば良い?依存症対策・支援」

1.基調講演 「職場におけるアルコール関連問題」

2.パネルディスカッション

講 師:1.益城病院 副院長 松永哲夫

2.座長:熊本県精神保健福祉センター所長 富田正徳

副座長:熊本産業保健総合支援センター副所長 澤井泰宏

パネリスト:熊本市こころの健康センター 所長 中島賢三

:益城病院 副院長 松永哲夫

:菊陽病院 精神保健福祉士 村上幸大

:肥後銀行人事部人事業務グループ長 浦田正継

【申込受付中】

<https://kumamotos.johas.go.jp/seminar/detail.php?id=202>

<<■■■■■令和5年3月の予定■■■■■>>

日 時:3月3日(金) 14:00~16:00

研修テーマ:生活習慣病予防の食事

講 師:藤井しのぶ

【2月3日申込受付開始】

<https://kumamotos.johas.go.jp/seminar/detail.php?id=184>

【産業医研修】

※日本医師会認定産業医生涯研修対象の研修として現在申請中です。

※ホームページでは、研修名にハートの記号が付いている研修となります。

<<■■■■■令和5年2月の予定■■■■■>>

日 時:2月1日(水)14:00~15:30

会 場:くまもと県民交流館パレオ 会議室1

(熊本市中央区手取本町8番9号)

研修テーマ:産業医として知っておきたい損害賠償責任と判例

【産医単位:専門1.5】

講 師:馬場啓

【受付終了】

<https://kumamotos.johas.go.jp/seminar/detail.php?id=191>

日 時:2月6日(月)14:00~16:00

会 場:くまもと県民交流館パレオ 会議室7

(熊本市中央区手取本町8番9号)

研修テーマ:産業保健活動の実際

【産医単位申請中:専門2】

講 師:成田彩

【申込受付中】

<https://kumamotos.johas.go.jp/seminar/detail.php?id=198>

日 時:2月8日(水)18:30~20:30

会 場:熊本市中央公民館 7階 ホール

(熊本市中央区草葉町5番1号)

研修テーマ:若年性認知症に関する産業医向け研修

【産医単位申請中:専門2】

講 師:元田真一、空閑節子

【申込受付中】

<https://kumamotos.johas.go.jp/seminar/detail.php?id=197>

日 時:2月14日(火)19:00~21:00

会 場:天草地域健診センター 2階会議室

(天草市亀場町食場1181-1)

研修テーマ:1.労働衛生行政の現状【産医単位:更新1】

2.外国人労働者における現状と課題

【産医単位:専門1】

講 師:1.天草労働基準監督署 担当官

2.熊本産業保健総合支援センター副所長

【申込受付中】

<https://kumamotos.johas.go.jp/seminar/detail.php?id=199>

日 時:2月17日(金)18:30~20:30

会 場:熊本産業保健総合支援センター 会議室

(熊本市中央区花畑町9番21号 住友生命熊本ビル3階)

研修テーマ:非感染性疾患(NCD)の予防 がん、循環器疾患、

糖尿病、COPD【産医単位:専門2】

講 師:大森久光

【定員になりました】

<https://kumamotos.johas.go.jp/seminar/detail.php?id=179>

――――
<<■■■■■令和5年3月の予定■■■■■>>
――――

日 時:3月6日(月)19:00~21:00

会 場:鹿本医師会館
(山鹿市山鹿332-1)

研修テーマ:1.労働衛生行政の現状【産医単位:更新1】

2.交流分析を活用した面談技法

【産医単位:実地1】

講 師:1.菊池労働基準監督署 担当官

2.熊本産業保健総合支援センター 産業保健専門職

【2月6日申込受付開始】

<https://kumamotos.johas.go.jp/seminar/detail.php?id=200>
――――

◇

いろいろなお知らせ

1. 「令和4年度 大雨・台風及び大雪による災害被災者のための心と健康の相談ダイヤル」を設置しました

～山形県鶴岡市の土砂崩れにより被災された方からの相談の受付も始めました～

「令和4年度 大雨・台風及び大雪による災害被災者のための心と健康の相談ダイヤル」

(令和4年7月22日(金)～)

- ・フリーダイヤル 0120-200-826
- ・全国どこからでも、携帯電話やPHSからも無料で利用可能
- ・受付日時 平日(10時00分~17時00分/土日祝日を除く)
- ・対象者 対象となる災害に被災された方(事業者、労働者及びその家族等)

相談例: ・人間関係の悩みなどでの強いストレスや不安について
・エコノミークラス症候群などの健康管理や感染対策などの健康不安に

ついて

https://www.johas.go.jp/Portals/0/sodan_freedaiyaru_0126.pdf

2. 地域産業保健センターのご案内
地域窓口(地域産業保健センター)は、労働者数50人未満の小規模事業場の事業者や労働者に対して、次の事業を原則として無料で提供しています。

今年度(令和4年度)の利用につきまして、予算の都合によりお申し込みをお受けできないこともございますので、予めご了承ください。

※地域産業保健センターをご利用できない場合は、本社・支店等の産業医、お近くの医療機関、健診機関、当センターホームページに掲載している産業医の先生方にご相談し、ご協力が得られないかご確認ください。

- (1)労働者の健康管理(メンタルヘルスを含む)に係る相談
- (2)健康診断の結果についての医師からの意見聴取
- (3)ストレスチェックに係る高ストレス者や長時間労働者に対する面接指導
- (4)個別訪問による産業保健指導の実施
- (5)その他 労働者の健康管理や産業保健に関するご相談を受け付けています。

<https://www.kumamotos.johas.go.jp/areamed.shtml>

- ・阿蘇地域産業保健センター

- Tel 0967-34-1177 Fax 0967-34-1619
- ・有明地域産業保健センター
Tel 0968-72-3050 Fax 0968-82-8844
 - ・天草地域産業保健センター
Tel 0969-25-1236 Fax 0969-24-4126
 - ・菊池鹿本地域産業保健センター
Tel 0968-23-1210 Fax 0968-23-1211
 - ・熊本地域産業保健センター
Tel 096-366-6788 Fax 096-366-6788
 - ・人吉球磨地域産業保健センター
Tel 0966-22-3059 Fax 0966-22-3059
 - ・八代水俣地域産業保健センター
Tel 0965-39-9531 Fax 0965-39-9532

3. 新型コロナウイルス感染症に関する情報

※情報は随時更新されております。最新の情報をご確認ください。
<https://kumamotos.johas.go.jp/useful.shtml>

※新型コロナウイルス感染症対策にリンク集を掲載しました
【労働者健康安全機構】

<https://kumamotos.johas.go.jp/contents/news/20201126132727.html>

◇————— セミナーのご案内

1. 「どう繋げれば良い？依存症対策・支援」 令和4年度依存症対策セミナー

開催日：令和5年2月22日（水） 14：00～16：00

開催形式：Zoomウェビナー

<プログラム>

1. 基調講演 「職場におけるアルコール関連問題」
講師：益城病院 副院長 松永 哲夫

2. パネルディスカッション

座長：熊本県精神保健福祉センター 所長 富田 正徳

副座長：熊本産業保健総合支援センター 副所長 澤井 泰宏

パネリスト：熊本市こころの健康センター 所長 中島 賢三

：益城病院 副院長 松永 哲夫

：菊陽病院 精神保健福祉士 村上 幸大

：肥後銀行 人事部 人事業務グループ長 浦田 正継

(敬称略)

定員：100名

<https://kumamotos.johas.go.jp/contents/news/20230124114628.html>

2. 治療と仕事の両立支援オンライン地域セミナー

～ダイバーシティ&インクルージョン社会の実現に向けて～
トライアングルで支える「治療と仕事の両立」

ライブ配信（治療と仕事の両立の取組に興味がある方、または実際の取組の中でお悩みがある方へ）

事例検討・パネルディスカッション
・北海道・東北・関東エリア

- 令和5年2月20日（月）14：30～16：00
- ・北陸・東海・中部・近畿エリア
- 令和5年2月6日（月）14：30～16：00
- ・中国・四国・九州・沖縄エリア
- 令和5年2月28日（火）14：30～16：00

事前配信（経営者の方、働いている方へ）

基調講演 ダイバーシティ&インクルージョン社会の実現に向けて
～治療と仕事の両立を考える～

EY Japan株式会社

トークセッション 治療と仕事の両立に必要なこと

<https://kumamotos.johas.go.jp/contents/news/20230124085223.html>

◇ 主な行政の動き

【厚生労働省】

1. 「工作機械の構造の安全基準に関する技術上の指針の一部を改正する指針」について

【改正の内容】

1 2-2（5）関係

電動機の軸等、ボール盤が運転している際に接触することにより労働者に危険を及ぼすおそれのある部分を覆う覆いについて、当該覆いが開いている場合にはボール盤が運転できないようにするためのインターロック機能を有することが望ましいことを規定する項が追加されたこと。

2 2-2（6）関係

ドリル、リーマー、タップ等の工具が切削を行っていない場合においても、起動位置において回転する当該工具に接触することによる危険を防止するための覆いを設けることが望ましいことが追加されたこと。

<https://kumamotos.johas.go.jp/contents/news/20230113084755.html>

2. 保護具着用管理責任者に対する教育の実施について

保護具着用管理責任者については、「労働安全衛生規則等の一部を改正する省令等の施行について」（令和4年5月31日付け既発0531第9号）の記の第4の2（2）において、「保護具に関する知識及び経験を有すると認められる者」から選任することができない場合は、別途示す保護具の管理に関する教育（以下「保護具着用管理責任者教育」といいます。）を受講した者を選任すること、また、「保護具に関する知識及び経験を有すると認められる者」から選任する場合であっても、保護具着用管理責任者教育を受講することが望ましいとされているところです。

このため、今般、保護具着用管理責任者に対する教育実施要領が別紙のとおり定められました。

<https://kumamotos.johas.go.jp/contents/news/20230118112428.html>

3. 労働安全衛生規則第577条の2第3項の規定に基づきがん原性がある物として厚生労働大臣が定めるものの適用について

労働安全衛生規則第577条の2第3項の規定に基づきがん原性がある物として厚生労働大臣が定めるもの（令和4年厚生労働省告示第371号）につきましては、令和4年12月25日に告示され、令和5年4月1日から適用されることとなっております。

<https://kumamotos.johas.go.jp/contents/news/20230118113545.html>

4. 「労働安全衛生法施行令の一部を改正する政令」及び「労働安全衛生規則及び特定化学物質障害予防規則の一部を改正する政令」の施行について

～MOCAの製造・取扱業務を健康管理手帳の交付対象業務に追加～

労働安全衛生法施行令の一部を改正する政令（令和6年政令第8号）及び労働安全衛生規則及び特定化学物質障害予防規則の一部を改正する省令（令和5年厚生労働省令第5号）の施行により、労働安全衛生法（昭和47年法律第57号）第67条第1項に規定する健康管理手帳の交付対象業務に、三・三'-ジクロロ-四・四'-ジアミノジフェニルメタン（MOCA）（これをその重量の1パーセントを超えて含有する製剤その他の物を含む。）を製造し、又は取り扱う業務を追加するとともに、当該業務に2年以上従事した経験を有することを交付対象要件とすることとなりました。

施行日：令和5年1月18日

<https://kumamotos.johas.go.jp/contents/news/20230123155527.html>

【熊本障害者職業センター】

1. リワーク支援説明会のご案内
熊本障害者職業センターでは、うつ病などで休職している方のスムーズな復職に向けて、リワーク支援を行っています。
「職場からリワークを勧められたけど何をするか分からない」
「休職している社員にどのように勧めたらよいか分からない」という方に、リワーク支援の利用方法や支援の流れ、プログラムの内容等をご紹介します。

詳細・お申し込みは以下のリンクから。

<https://kumamotos.johas.go.jp/contents/news/20220726134352.html>



労災疾病等医学研究普及サイトのご案内

「病職歴調査を活用した研究」

当機構では労働災害の発生状況や行政のニーズを踏まえ、労災補償政策上重要なテーマや新たな政策課題について、時宜に応じた研究に取り組んでおります。

「労災疾病等医学研究普及サイト」では、労災疾病等医学研究10テーマの研究の紹介に加え、これまでに実施してきた研究成果についても掲載しています。

今回はその中で「病職歴調査」についてご紹介します。
↓↓↓ 以下のリンク先で内容をご覧ください。 ↓↓↓
<https://www.research.johas.go.jp/bs/>

病職歴データベースの大規模データを用いて職業と脳心血管疾患リスクとの関係について解析した結果が「Scientific Reports」にて報告されました。

仕事と疾患リスクとの関連はこれまでも複数の研究結果が報告されていますが、職業の大分類や職業的な地位との関連を解析した研究が多く、実際の疾患予防対策への応用が難しいところです。

それに対して今回の研究では、職業の詳細分類をターゲットとして疾患リスクとの関連を男女別に検討し、職業特異的な未知の潜在的リスクの検出を試みました。

その結果、81の職業中分類の中で脳心血管疾患リスクの高い職業群が確認できました。

特に男性では、飲食物調理従事者、自動車運転者、漁業従事者、土木作業従事者、運搬作業従事者などは脳血管疾患（脳梗塞、脳出血、くも膜下出血）のリスクが高いこと、脳血管疾患と心筋梗塞ではリスクの上昇もしくは低下に関連する職業の傾向が異なること、などが明らかになりました。

脳心血管疾患リスクが高い職業群について産業保健の観点からさらなる発症リスクの要因を検討することにより、今後これらの研究結果は予防プログラムを実施する上で重要な情報になると考えられます。

以下のリンクから研究論文がご覧になれます。

論文タイトル：『A case control study of occupation and cardiovascular disease risk in Japanese men and women』（病職歴調査研究班 深井航太先生）

リンクURL：

<https://www.research.johas.go.jp/bs/index.html#results>



コラム「無水鍋」

以前からお米だけはおいしく食べたいと、炊飯器もかなり吟味して購入し、お米は「掛け干しの自然乾燥米」を直接購入するなどしてそれなりに美味しく食べてきたつもりでした。と、そんな時に、12月のメールマガジンのコラムに土鍋で毎日ご飯を炊いている上司のコラムを食い入るように見て「えっ、ご飯を鍋で炊く？」と思った私は、その日のうちに「IH用の土鍋」を買いに某百貨店に行ったのです。しかし、あいにくIH用の土鍋は適当なものがなく、勧められたのが「御飯用に作られた無水鍋」でした。結果、その鍋を購入し、その日からその鍋で炊飯するようになりました。

結果、「大正解！」これまで55分ほど掛かっていた炊飯時間が、「洗って浸水」（30分）さえしておけば、「沸騰するまで」中火で1~2分、「沸騰後」は、ごく弱火で10分、

